



(お知らせ)

令和4年3月15日
統合幕僚監部

新型コロナウイルスの感染者について

海賊対処行動（中東地域における情報収集活動兼務）に従事する隊員については、3月5日（土）に5名、3月9日（水）に16名の新型コロナウイルスへの感染が確認されたところですが、3月14日（月）までに、新たに6名の感染が確認されましたのでお知らせします。

1 新たに感染が確認された隊員（6名）

護衛艦「さみだれ」で勤務する20歳代の隊員3名、30歳代の隊員2名及び40歳代の隊員1名

※ 護衛艦「さみだれ」で勤務する隊員で陽性反応が確認された隊員は、3月5日（土）の5名、9日（水）の16名と合わせて、合計27名となります。

2 状 況

- (1) 現地時間3月11日（金）（日本時間同日）に、隊員2名について、発熱等の症状が確認されたことから、抗原検査を実施したところ、新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。
- (2) 現地時間3月12日（土）（日本時間同日）に、隊員2名について、発熱等の症状が確認されたことから、抗原検査を実施したところ、新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。
- (3) 現地時間3月13日（日）午前（日本時間同日午後）に、改めて「さみだれ」乗組員のPCR検査を実施したところ、3月14日（月）午前（日本時間同日午後）、隊員2名について、新型コロナウイルスの陽性反応が確認されました。

これらの隊員については、現在、ジブチ拠点において隔離措置を実施しており、容態は安定しています。感染経路等は現在調査中です。

なお、これらの隊員との濃厚接触が疑われる隊員については、現在確認中です。